

# 山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620  
Yamanashi Chuo Rotary Club  
2014-2015

会長 原田 哲 副会長 樋貝 浩久  
幹事 田中 雅貴 副幹事 田中 雅承  
会計 田中 雅承 会報 竹野 満

事務所

〒409-3812 山梨県中央市乙黒 158-2  
(山梨ビジネスパーク (株) カルク内)

TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>  
FAX 055-273-8010 E-mail [rotary@yamachuo-rc.net](mailto:rotary@yamachuo-rc.net)



ロータリーに  
輝きを

2014~2015 RI 会長  
ゲイリー C.K.ホアン

第 2620 地区 ガバナー  
岡本 一八

【例会日】  
毎週金曜日 12:30~13:30

【例会場】  
(株) カルク (055-273-5344)

Weekly Report

2015年 2月 27日 第1664回例会

## 本日のプログラム

創立35周年記念例会  
於・ティンカーベル

### 会長挨拶

#### 『ふるさと納税』って何

会長 原田 哲

最近、「ふるさと納税」が話題になっていますが、皆さんは、「ふるさと納税」という言葉をどのように理解されていますか。この言葉をそのまま解釈すると、東京や大阪などの大都会に居住する地方出身の住民が、出身地の自治体に税金を納めるような、なんとなくほんのりとした制度が想定されませんか。言葉の響きもよく、最近では「ふるさと納税」のお返しとして、各自治体をご当地名物を贈呈するという一方で、さらに人気上昇し注目を集めています。

この「ふるさと納税」と呼ばれる制度は、ふるさとの自治体へ納税をするという制度ではなく、地方税法における個人住民税の所得割における「寄付金控除」の制度のことなのです。平成20年度の地方税法の改正で寄付金税制が抜本的に改正され、平成20年1月1日より、控除対象の拡大、控除限度額の拡大、税額控除方式の採用等の改善が図られた結果、個人住民税所得割の納税義務者が、地方自治体（都道府県や市区町村）へ寄付をした場合に、一定の限

度内で所得割額から控除されることとなりました。

この制度は、財政基盤の弱い地方自治体への税源の移譲という趣旨が込められますが、税収に余裕のある大都市の自治体の住民から税源の乏しい地方の自治体への寄附とか自分の出身地の自治体に限られているわけではありません。特に、最近では、寄附を受けた地方自治体が寄付者にお礼的な特産品の贈呈が話題となり、競うように様々な趣向が凝らされ、やや過熱気味のような様相を呈しています。しかし、私は、このような傾向に反対ではありません。なぜならば、寄附を受けた自治体は、その寄付金収入の一部を使って自治体内の事業者から特産品を購入する訳ですから、間違いなく域内の経済の発展に貢献するとともに、地域の産物のPRになるからです。

この制度の概要ですが、大まかに言いますと、寄付者の総所得金額の30%を限度として寄附金の支出額の合計額から2千円を控除した金額の10%（個人住民税の所得割相当額、都道府県民税4%、市区町村民税6%）を所得割額から控除する制度です。これ以外にも細かい制限がありますが、大まかに表現するとこういうこととなります。

ついでに付記するならば、各自治体の手続きや記念品等は当該自治体のホームページに詳し

く紹介されていますので、確認してみてください。

## 幹事報告

幹事 田中 雅貴

1. 本日の例会は、ご承知の通り甲斐シティーRCとの合同例会を昨年9月24日(水)に行われました、「ガバナー公式訪問合同例会」を前倒しで行ったので、「通常例会」と成りました。又、次週の例会は当クラブが「創立35周年」を迎えます。クラブのみで祝う事として、「ティンカーベル」に於いて午後12時30分より、「創立35周年記念例会」として行いますので、宜しくお願い致します。
2. 2月9日(月)に行われました、「第4回会長・幹事会」の報告を原田会長より後程お願い致します。
3. 野口ガバナーエレクト事務所より、「会長・幹事エレクト研修セミナー」(PETS)のご案内と、「クラブ役員キット」資料が届いておりますので、次年度の役員の方に配布致しました。
4. 例会変更のお知らせ

### ☆甲斐シティーロータリークラブ☆

2月25日(水)の例会は「職場訪問例会」の為 時間・会場の変更

点 鐘：午後12時

会 場：「サンニチ印刷」

3月4日(水)の例会は「新会員歓迎例会」の為 時間・会場の変更

点 鐘：午後6時30分

会 場：「ことぶき」

## 前回の例会記録

### 第1663回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	8名	3名	72.7%	2名	100%

届出欠席者 田中 雅貴君 石原 満彦君  
林 美喜枝君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 林 美喜枝君 田中 雅貴君

ビジター なし

備考 なし

ニコニコBOX

• なし

## ☆第3回ガバナー補佐訪問(2)☆

ガバナー補佐 赤岡利行様

世界における200以上の国や地域においてロータリーが活発に活動し、その存在感を示すことは、平和を築く世界的リーダーとしてロータリーの存在を確立するためにも重要です。

ロータリーは、その歴史の中でこれらの分野において多くの功績を残してきました。しかし将来にも目を向け、ロータリーは未来と世界平和の進展が今日の若者たちにかかっていることを認識する必要があります。より良い世界を後世に残していくには、若者たちに意義ある活動に参加してもらい、将来に向けてロータリーの平和構築運動を続けていくための力を与えなければなりません。

青少年交換も良い一例です。国境を越えて青少年同志が交流を通じ、国際理解、親善、平和を推進すると共に異文化の理解をし、自国に帰り他人にも広めてもらう大変重要なプログラムです。

そして、身近な例として、他のクラブと協力し水をくみ上げるポンプをアフリカに設置するなどの活動、実はこのような活動を実施する事こそが平和構築に繋がるのです。なぜかと申しますと、戦争は生活のために日々苦悩しなければならない環境で起こり、社会から取り残され希望が持てない生活の中で起こり、生活の基本であるべき、飲み水、食べ物、医療や教育などを得ることが出来ず、これ以上失うものはないという絶望感の中で起こるのです。(つづく)

次回のプログラム 3月6日(金)

会員卓話 小池 章治 会員